

平成 29(2017)年度 第 1 回
研究ブランディング推進・実施委員会 議事録

| 会議名 | 研究ブランディング事業推進・実施委員会 | 委員長 | 等々力 | 副委員長 | 根本 |
|---|---|----------------------|-----|----------------|----|
| 開催日時 | 平成 29 年 12 月 7 日(木) | 16 : 50 ~ 18 : 15 | 会場 | 欠席： 6 号館会議室 | |
| 議題・報告・連絡事項 | 審議・報告・連絡等の概要 | | | | |
| 【審議事項】 1. 本事業の概要について 2. 各委員の役割確認(含む書記) 3. 次年度大学案内について 1) 機器類の購入 2) 事業専用ホームページの作成・公開 3) 採用人事 4) 事業事務室の開設 5) プロモーションビデオの作成 6) 外部評価委員会について 7) 参加・協力企業(組織)に対する説明会の企画・実施 8) 現在実施している運動 | <p>開会にあたり、学長挨拶とともに、委員会発足とそのメンバー(上記の委員長、副委員長、委員及び協力員)について承認がなされた。</p> <p>別添の事業計画書(1・5 ページ)および別紙資料から事業概要の確認がなされ、研究・実践による大学のブランディング確立についてあらためて確認がなされた。 また、5 カ年度を次の 3 期に区分し、段階的な事業計画をすることの確認もなされた。</p> <p>1) 準備期(2017/18 年度)・・・情報発信期間 2) 展開期(2019/20 年度)・・・プロモーション期間 3) 総括期(2021 年度)・・・ //</p> <p>別添の事業計画書(7 ページ)を参照し、全学的な事業実施体制の確認がなされるとともに、別紙資料から委員並びに協力員個々の役割分担についても確認、了承された。関連して、事業規模の範囲と、それに関わる人的体制のあり方について論議がなされ、いっそうの充実が必要であるとの意見が複数出された。</p> <p>別添の事業計画書(9 ページ)を基に、以下の項目についての確認がなされた。</p> <p>財政計画に盛り込んだ機器類の購入を進めることについて提案、了承された。また、当事業については、予算消化型ではなく計画に基づく支出とすることなどの確認もなされた。</p> <p>文科省への提出(期限：2018 年 1 月 9 日(月)、提出先:josei2@mext.go.jp)用に、まずは大学公式サイトに必須内容を掲載した小規模ページを設置したことが説明、提案され、その内容の確認がなされた。それを受けて、今後、拡大版のサイト構築を検討していくことが提案され承認された。</p> <p>事業計画に盛り込んだ 2 名の採用人事が提案され、その必要性について活発な論議がなされた後、異議なく承認された。</p> <p>地域健康ステーション事務室内に、事業事務室を開設することの確認がなされた。</p> <p>池の平ホテルの取組を収録するなど内容についての議論がなされた。具体的方法については、今後、広報とともに検討していくことが確認された。</p> <p>別添の事業計画書(8 ページ)内容に基づき、外部評価委員会について承認がなされた。</p> <p>本事業への参加・協力を依頼する企業・自治体・医療機関に対し、説明会の企画・実施を検討することが提案された。初期においては、既に関係性を持つ企業(エア・ウォーターや池ノ平ホテルなど)をコアモデルとして開始し、その後に広い展開をしていく展望などが説明され、確認された。</p> <p>継続実施していくことが確認された。また、それらの既存データを当事業に有効</p> | | | | |

| | |
|---|---|
| <p>指導並びにデータ収集の継続実施</p> <p>9) 実施予定の講演会などの企画</p> <p>10) その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ブランド調査の実施 ・成果測定について ・全学的な周知 ・プレスリリース及び記者会見 <p>【報告事項】 機器類の購入(予約)状況</p> | <p>活用できることも報告された。</p> <p>来年度実施予定の講演会などの企画について協議がなされ、2月頃を目安にキックオフ講演会を実施する方向性が確認された。詳細については、今後検討し次回委員会時に確認することとした。</p> <p>本年度中のブランド調査を実施することの確認がなされた。その対象や範囲、内容については実務レベルで検討することとした。</p> <p>事業の成果測定の明確化が議論され、運動習慣者数や運動習慣の有無、精神的な健康度の向上などが成果となりうるとの説明がなされた。測定方法・数量などの詳細については、今後さらに検討していくことが確認された。</p> <p>当事業について全学的に取り組みを周知し、理解・浸透させていく必要性が提案され、了解された。</p> <p>初回イベント時など取材されるタイミングで大々的に報道発表することの確認がなされた。</p> <p>進捗状況について報告がなされた。</p> <p style="text-align: right;">以上</p> |
|---|---|